



# いけだ議会だより

IKEDA GIKAI DAYORI

No.  
200



p.2-3 3月定例会 \* p.4 質疑あれこれ \* p.5-8 一般質問  
p.9 池田町議会常任委員会等名簿 \* p.10 きらり・編集後記

**令和8年度予算可決** 5年連続過去最大

**一般会計 106億5,000万円**  
(前年当初比 4.7%増) (福祉・公共事業など幅広い住民サービス)

**特別会計 32億9,300万円**  
(前年当初比 2.0%増) (国民健康保険・介護保険などの特定事業)

事業会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	収益的支出
水道	3億7,557万円	3億6,274万円	6億2,294万円	7億9,082万円
農業集落排水	2億7,794万円	2億7,794万円	8,941万円	1億4,734万円
公共下水道	5億3,057万円	5億3,057万円	3億3,810万円	4億7,290万円

※万円未満は切り捨て

◎令和8年度主要事業

小寺地区造成事業(商業施設誘致) 5,890万円

- ・ふれあい街道に隣接する地域に商業施設を誘致するための測量設計等

移住定住奨励金事業(3年以上定住、満40歳以下の方を対象) 1,380万円

- ・新築・新築建売購入・増築に30万円
- ・「ゆかり加算20万円」Uターン優遇措置
- ・「駅近加算10万円」養老鉄道の3駅から半径800m以内の居住条件

業務のマニュアル化やデジタル化(AI活用で職員業務効率化) 1,070万円

- ・生成AIを活用し行政マニュアルの作成、業務の効率化・マニュアル化等を推進
- ・人事評価システムを導入(適正な人事評価・人材育成に取り組む)
- ・職員出勤・退勤管理システムを導入(残業代・有給休暇など適切な時間管理を目指す)

人事案件

◎人権擁護委員



成瀬 雅子(片山南)  
新任 任期3年

審議された議案

- ◎条例の制定・改正 ..... 13件
- ◎町道の路線(廃止・変更・認定) ..... 3件
- ◎令和7年度補正予算 ..... 6件
- ◎令和8年度当初予算 ..... 9件
- ◎令和8年度補正予算 ..... 1件
- ◎人権擁護委員推薦 ..... 1件
- ◎指定管理者の指定 ..... 1件
- ◎議会構成含む案件 ..... 15件

## ◎町道の路線について

廃止；本郷7号線（現状が道路の形態をなしておらず、通行不能なため）  
路線変更；本郷55号線・本郷59号線（実情に合わせた距離に変更）  
路線認定；下東野52号線・六之井77号線・上八幡74号線（民間事業者の宅地造成に伴う新規認定）

## ◎令和8年度一般会計補正予算（第1号）

県内初新設  
小児慢性特定疾病児の県外入通院にかかる交通費助成  
対象者；小児慢性特定疾病の治療が必要な池田町在住の児童とその付き添いの者。  
対象となる移動；自宅から県外の医療機関へ通院する場合の有料道路通行料・鉄道運賃・路線バス運賃。  
助成額；入通院の付き添いにかかった交通費の実費2分の1（助成上限5万円/月まで）

## ◎池田町国民健康保険税条例改正（令和8年4月1日施行）

国民健康保険税に子ども子育て支援納付金の課税額、各軽減額等を規定  
外国人などの国民健康保険税の前納制度を創設

子ども子育て支援納付金の課税

所得割	税率	0.28%
均等割	1人当	1,400円
平等割	1世帯当	900円

## ◎令和7年度池田町温泉施設特別会計補正予算（第5号）

令和7年度の決算見込みは池田温泉及びプロジェクトチームで圧縮をしたが赤字額は本館が約3,800万円、新館は約3,100万円。基金を5,000万円を取り崩して補填する。  
基金の残金は1,600万円余りとなる。

# 臨時会報告 第1回臨時会(2026年1月22日)

## ◎議案 条例改正

- ・議員の期末手当に関する条例改正 4.60月分⇒4.65月分
- ・常勤特別職の給与に関する条例改正 4.60月分⇒4.65月分
- ・池田町職員の給与に関する条例改正 4.60月分⇒4.65月分  
民間企業における初任給の動向や人材確保のため。

## ◎主な補正予算

- ・令和7年度一般会計補正予算(第8号)  
国の物価高騰対応重点支援地方交付金(推奨事業分)の内示により2億4,774円の追加。  
民生費国庫補助金では、物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金の交付交付見込みで6,706万3,000円の追加。

# 質疑あれこれ

3月議会に上程された議案の中から主な質疑を要約してお知らせします。

## 総務建設産業委員会

3月9日開催

### ◎池田町温泉施設

**問** 令和7年度池田温泉の各種回数券の販売枚数と使用枚数の実績について。

**答** 過去11年間の使用枚数と販売枚数の差は大人回数券957枚、小人回数券237枚、池田町高齢者割引回数券503枚、障がい者割引回数券769枚、贈答券で334枚がまだ未使用の回数券となっている。

令和7年度は、販売枚数より使用枚数のほうが超過しています。これは、開業より販売していた無期限の回数券を来年

度末、令和9年3月31日までの使用をお願いしたことにより温泉利用の促進になっていきます。（現行価格換算で総額162万2,650円分が、未回収）

## 回数券等をお持ちのお客様

有効期限の記載のない回数券等各種入浴券は

**2027年3月31日**までに  
**ご利用**くださいませ。

**問**

消防団役員の町外出張の旅費の扱いは。

**答**

日当は支給されないが、旅費は揖斐郡消防協会から支給される。

**問**

池田町移住定住奨励金制度で池田町に移住定住した世帯は。

**答**

19世帯が移住定住をしてきた。岐阜市、大垣市、瑞穂市からの移住が多かった。



現状の池田温泉新館2階

## 民生文教委員会

3月4日開催

**問** ◎池田町国民健康保険条例の一部を改正する条例に新たに18歳以上から均等割りの加算がされるが18歳のいつ時点からか。

**答**

18歳になって以後、年度末の3月31日の翌日以後から課税になる。

**問**

今回の改正目的は子ども・子育て支援の課税なのに、0歳から全員に課税されている、均等割は矛盾していないか。

**答**

3月末に予定の地方税条例公布後に、18歳未満の均等割減額についての改正条文となる。

◎令和7年度補正予算

**問** 中学校の部活動が地域クラブに移行したが、指導者は不足していないか。

**答**

指導者が不足しているとの認識はないが、保護者の見守りや、クラブで使用する道具等、費用負担が今後の課題となる。

**問**

後期高齢者医療制度マイン保険証との関係で国庫補助金が増額になったのは。

**答**

資格確認書の暫定期間の延長により有効期限が延長され再交付するため、本年度末までに発送する郵便料である。

◎令和8年度会計予算

**問**

さくら会館解体調査委託事業費が1,237万5千円と高額であるが。

**答**

建物の解体設計だけでなく、文化保護法手続の調整、しだれ桜等を保護するための調査設計、アスベスト含有建材調査、土壌調査、実施設計図作成などが含まれた金額である。



霞間ヶ溪さくら会館

## 議会改革特別委員会

3月3日開催

◎選挙公報

**問** 選挙公報の印刷に誤りがあった場合、告示により訂正するとは。

**答**

印刷する過程で掲載文の一部が消えたり、インクが広がり一部が読めないなどの印刷作業側で起きるトラブルを想定しており、この場合、時間的余裕がないため告示により訂正する。



八田隆士 議員



◀YouTube 録画配信はこちら

# 空き家・空き地管理

～管理不全空き家を生まないために～

- ① 町では管理不全空き家の判断基準が未整備のため認定事例はないが、今後、国の指針に基づき基準整備を進める。
- ② 2件把握しており、財産管

**企画課長**

平成26年に空き家等特別処置法が制定され、過去の実態調査では、空き家が8年で26.8%増加し、雑草繁茂の相談も3.7倍に増えるなど、住環境や防犯・防災面での影響が懸念される。さらに、管理不全空き家に認定されると固定資産税の住宅用地特例が解除され、税負担増となる。

こうした状況を踏まえ、

- ① 管理不全空き家認定状況。
- ② 所有者不明空き家の有無。
- ③ 管理不全化を防ぐ対策。
- ④ 判断基準の有無と決定権。
- ⑤ 空き家化の予防策について。空き地の雑草対策や法的拘束のない中での取組強化。空き家・空き地になる前からの予防的な関わりについて問う。

管理不全空き家の基準整備の時期は、認定後に固定資産税の住宅用地特例が解除されるまでの具体的な手順は。

- ③ 空き家バンク、改修補助、除却補助、相談会を実施し利活用を促進。
- ④ 未整備であり、今後庁内検討委員会や協議会で決定していく。
- ⑤ 空き家相談会を実施している。空き地は苦情時に現地確認のうえ文書指導を行い、地域活動への支援も実施。今後は予防的支援も実効性のある管理体制強化に取り組む。

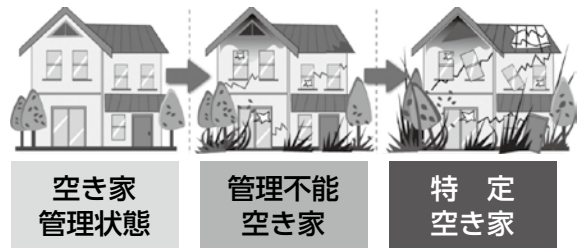
	空き家数
H27年	388件
R元年	417件
R5年	492件
<b>8年間で26.8%増</b>	

空き家対策としてリノベーションの活用を提案。適切な改修により空き家は価値のある住宅として再生可能であり、所有者、利用者双方に負担の軽減と利点がある。また、終活支援も兼ねた相談窓口を設け、移住・定住促進と地域活性化につながる取組を提案する。

## 空き家の活用と終活支援

**企画課長**

基準は令和8年度中に整備し運用開始を目指す。固定資産税は管理不全空き家認定後すぐ課税増とはならず、助言・指導後も改善がない場合に勧告し、その時点で住宅用地特例が解除され、税負担は最大6倍（200㎡超は3倍）となる。



生まれ変わる空き家

**管理不全空き家認定で固定資産税が6倍に!!**



林 孝英 議員

## 耕作放棄地（遊休農地や荒廃農地）の保全について 町有施設へのネーミングライツ（施設命名権）導入について



YouTube 録画配信はこちら▶

### 耕作放棄地（遊休農地や荒廃農地）の保全について

耕作放棄地の活用に向けてどのような取組を行ってきたのか。

#### 産業課長

農業委員会による農地パトロールを年1回実施、所有者に対して耕作利用や草刈りの依頼、農地中管理機構を活用して借り手と担い手の橋渡しを行っている。また、令和7年12月から新たに町単独事業として畦畔除去支援事業費補助金制度を創設し、効率的に農作業を行えるよう支援している。

新規就農者への支援については、資金面の支援として就農準備資金、新たに農業経営を開始する方へは経営開始資金を交付する事業を実施。また、就農後は経営発展支援事業や、補助事

業である新規就農者支援事業を活用する。

住民参加型の景観保全活動については、資源保全隊、環境保全隊等へは多面的機能支払交付金を活用し、支援している。

耕作放棄地の問題は、単に農業の問題にとどまらず景観、防災、環境、地域経済に関わる重要な課題です。放置期間が長くなれば、再生には時間と労力とコストが増大すると考える。よって、早期の対策を要望する。



耕作放棄地

### ネーミングライツについて

公共施設へのネーミングライツを新たな自主財源確保、また民間との連携促進の観点からどのように認識しているのか。

#### 副町長

県内市町村及び県などの先進事例を調査し、メリットや課題を整理し、池田町の公共施設に導入可能なモデル案を検討する。導入初期段階では、施設内から対象を限定し、試験的にネーミングライツの活用を行うことで、課題や運用方法を実際に確認する。また、企業選定基準や契約内容、公募手続の透明性を担保するためのガイドラインや募集要項の策定が、制度を運営する上で必要不可欠であるので、町民の信頼を得る仕組みを構築します。

契約条件を明確にし、期限感を持った調査と制度設計の段階へ進めていただくことを要望する。

ネーミングライツ（命名権）とは、スタジアム、体育館、公園などの公共施設に企業名や商品名のお名前を付ける権利のこと。



野網義一 議員



◀YouTube 録画配信はこちら

## 子どもの国民健康保険均等割の全廃を

### 町独自では困難・県に要望する

国民健康保険だけが子どもの均等割を取っているが少子化対策に逆行する。令和4年度から就学前の子どもの均等割りを5割軽減しているが、18歳まで対象を拡大し、5割分だけではなく全額軽減(廃止)すべき。令和8年4月から国保に子育て支援分が加算されることが子どもの均等割りは全額免除される予定。

#### 保険年金課長

主旨は理解できるが、全国で実施しているところは少数。国保は県単位で財政運営を実施し、県内市町村の保険料の統一を進めていくところであり慎重な対応が必要。

また、独自に減免制度を拡大した場合、他の被保険者の負担増額や一般会計からの繰り入れの増額となる。現在、国で令和9年度導入に向け対象年齢の18歳までの拡大が検討されている。18歳世代まで均等割を全廃するよう岐阜県に要望していく。

## 「いけたく」の拡充を 利用年齢引下・町外医療機関の拡大は段階的に

「いけたく」の利用対象年齢の引き下げ、町外利用医療機関の拡大、同時に同じ場所へ行くときに乗合をできるように改善されたい。

#### 企画課長

利用対象者の年齢を引き下げた場合、利用者数の増加が見込まれ、事業費や供給体制への影響が想定される。今後は利用実績や財政負担、事業者の体制を総合的に検証し、段階的な対象年齢の引き下げを検討する。

4月以降アンケート調査を実施、郡医師会とも協議し拡充の方向で検討する。相乗りは利用者の利便性向上やタクシーの効率的な運行、運転手不足に有効な手段と考える。道路運送法4条許可が必要となる。事業者間でその許可が混在しており現時点では見送らざるを得ない。法的要件や事業者の体制が整えば改めて検討する。

### タクシー利用実績

年度	期間	登録人数 A	利用人数 B	利用割合 B/A	利用件数 C	金額(円) D	C/B	D/C
令和5	10月～翌3月	748	332	44%	4,957	5,215,900	14.9	1,052
令和6	4月～翌3月	996	376	38%	13,528	14,259,670	36.0	1,054
令和7	4月～12月	1,195	475	40%	10,986	11,597,010	23.1	1,056

### 主な乗降場所 (延べ乗降回数) R7.4～12

	乗車地	降車地
自宅	6,406	6,440
医療機関・調剤薬局等	1,645	1,785
商業・生活関連施設	2,377	1,995
公共施設	333	455
鉄道駅等	225	311
合計	10,986	10,986

## 加齢性難聴者の 補聴器購入に補助を

### 慎重に進める

加齢性難聴者の補聴器購入に助成制度を。年齢を重ねることに難聴が増え、社会参加が減り認知症を進行させることが明らかになっている。県内での10市町村が助成している。

#### 保険年金課長

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていただくことは重要な施策。対象者の見込み、財政負担、申請方法や適切な利用環境などの制度設計を慎重に進める。

# 一村総持の土地の取扱い



森 政郎 議員



YouTube 録画配信はこちら▶

一村総持の土地が公共工事の対象になった場合、全筆が池田町に名義変更される。対象以外の残地も町所有となるが、その後の取扱いは？

**副町長**

公共工事等で全筆を池田町に名義変更後も、先祖代々の自治会固有地は、各自治体で利用・管理していただく。直近10年で、一村総持から池田町へ移転された実績はない。町公有財産管理システムでは、所有権移転の経緯が不明であり、一村総持の土地の経緯や背景が後世に伝わらない。関係情報をシステムに反映する仕組みを検討する。払下げ等の場合、閉鎖登記の閲覧等で過去まで調べた上で処分を考えていく。勝手に処分することはなく、金額等も含めて自治会と協議のうえ適切に対応する。

## 堀島選手への エールと敬意の表明を

冬季五輪で銀・銅メダル獲得の堀島真選手は藤代台区出身で、岐阜県池田町出身との紹介が何回も報道された。大活躍への敬意と明るい話題提供・町民の一体感醸成への感謝の表明に、町の積極的な対応を。また4年後に向け、事後ではなく今からの取組等も要望する。

**町長**

堀島選手の功績は町民の誇り、五輪3大会連続出場だけでもすばらしいが、2大会連続のメダル獲得は驚嘆に値する。

平昌五輪時は町主導で応援、今回は町内3か所でパブリックビューイングを実施、熱気と声援は大きく報道された。有志の会の皆様に感謝申し上げます。

2月の町表彰審査会で、2

### 堀島選手応援の池田町の取組

	会場費用等	町表彰	奨励金
平昌五輪	※① 1,017,804円	池田町スポーツ特別功労賞	100万円
北京五輪	—	池田町名誉町民	※② 30万円
ミラノ五輪	※③ 369,380円	未定	未定

※① 会場設営・放映権等(74万460円)、応援グッズ等(27万7,344円)  
 ※② 他に町設置寄附金箱 24万4,851円  
 ※③ 懸垂幕,横断幕,応援ブース等

度目の町民栄誉賞を決定。町全体に感動と一体感を与えていただいたことに感謝の気持ちを示す場を設け、町民にも案内する。関係部署・団体とも協議し検討を進める。町スポーツ振興への貢献も含め奨励金をお渡しするが、ワールドカップ総合優勝を受け増額を調整中。

次の五輪に向け、町挙げての盛り上がりと言誉町民以上の新たなものを検討する。

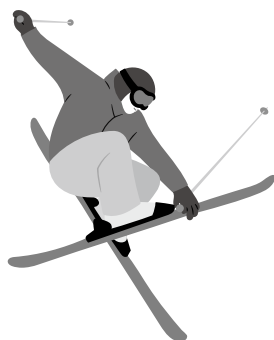
## 犯罪抑止のため 防犯カメラの 増設を

**副町長**

現在、年間500万円以上の費用であり、今後は、国の補助金や企業版ふるさと納税活用を検討する。犯罪情報等は防災無線等を活用し、警察とも連絡を密にし、防犯体制を整えていく。

### 防犯カメラ設置台数

公共施設内	31台
通学路中心	55台
合計	86台



## 議長就任の挨拶



重綱秀次 議長

第1回定例会におきまして、議長に就任させていただきました。第50代議長の重綱秀次でございます。



臼井幹夫 副議長

今まで以上に重責を意識し、議会運営に努めてまいります。



野網義一 監査委員

安全で住みやすい町づくりを進めていくとともに、活力と魅力のある池田町にしていきたいと思っております。町民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 池田町議会常任委員会等名簿

◎委員長 ○副委員長

名 称	定数	氏 名				就任年月日
議 長	1	重綱秀次				令和 8.4.1 (2年任期)
副 議 長	1	臼井幹夫				//
監査委員	1	野網義一				//
総務建設産業委員会	10	◎河野直人 臼井幹夫 林 孝英	○森 政郎 重綱秀次 八田隆士	野網義一 大西照彦	岩谷真海 内藤孝義	//
民生文教委員会	10	◎内藤孝義 臼井幹夫 林 孝英	○大西照彦 森 政郎 八田隆士	野網義一 重綱秀次	岩谷真海 河野直人	//
議会運営委員会	5	◎岩谷真海 河野直人	○野網義一	大西照彦	内藤孝義	//
公共施設設備 検討特別委員会	10	◎岩谷真海 森 政郎 河野直人	○八田隆士 重綱秀次 林 孝英	野網義一 大西照彦	臼井幹夫 内藤孝義	//
議会改革特別委員会	10	◎森 政郎 臼井幹夫 河野直人	○林 孝英 重綱秀次 八田隆士	野網義一 大西照彦	岩谷真海 内藤孝義	//
議会広報編集委員会	4	◎大西照彦	○臼井幹夫	林 孝英	八田隆士	//
池田町計画審議会委員	5	岩谷真海 河野直人	臼井幹夫	重綱秀次	森 政郎	//
消防委員会委員	6	◎八田隆士 河野直人	森 政郎 林 孝英	大西照彦	内藤孝義	//
国保運営協議会委員	6	◎林 孝英 内藤孝義	○重綱秀次 八田隆士	野網義一	大西照彦	//
池田町農業振興地域 整備計画協議会委員	5	岩谷真海 林 孝英	臼井幹夫	重綱秀次	河野直人	//
養基小学校養基保育所組 合議会議員	2	内藤孝義	大西照彦			//
揖斐広域連合議会議員	4	岩谷真海	臼井幹夫	重綱秀次	河野直人	//
西美濃さくら苑介護老人 保健施設事務組合議会議員	2	重綱秀次	内藤孝義			//
道の駅池田温泉出店 テナント審査会委員	6	◎野網義一 林 孝英	○岩谷真海 八田隆士	臼井幹夫	森 政郎	//

注…2年任期（令和8年4月1日～令和10年3月31日まで）



今回紹介するのは、大津谷公園テニスコートを拠点に活動する『オックスローンテニスクラブ』代表で、池田町小牛区在住の**小椋 豊**（おぐら ゆたか）さんです。



【個人成績】 西濃大会連覇 県大会上位入賞

### ★ 自発的な活動で、人の輪が繋がりが多くの仲間と共に..

私は、20年前に大垣市から池田町へ移住してきました。地域の人とコミュニケーションが取れるか悩んでいたところ、隣人から『テニスを教えて欲しいのですが』と声をかけて頂きました。自分が大垣テニスクラブに25年間所属していたこともあり、喜んでお誘いに乗りました。

そして、近くの大津谷公園内にある元テニスコートで、当時は多目的な広場として使用されていた場所があり、区長さんを通じて町からテニスコートとしての利用許可をもらい、地元のメンバー数人でクラブを立ち上げ練習活動をスタートさせました。

当初からテニスコートの整備は自分たちで行い、テニスコート外の公園整備も自発的に行っていました。その後、町との間でテニスコート維持管理業務提携をし、現在も継続してテニスコートや公園の維持管理に努めています。

### ★ スポーツを通じて、人との交流と健康寿命を伸ばす喜び

現在、クラブ会員は27名。老後の楽しみ・健康維持などの共通目的でテニスを楽しんでおり、毎週最大5日、汗を流しています。

大垣・大野・揖斐・神戸など近隣市町のクラブとも、試合を通じて交流を深めています。

クラブ会員の最高齢は85歳、平均年齢72歳と高齢ですが、テニスは認知症予防に効果があるスポーツと言われており、皆さん元気にコート内を走り回っています。

今後も、スポーツを通じて、人との交流と健康を伸ばす活動を続けていきます。



コートにてメンバーと

表紙デザインについて

池田山から飛び立つ

デザイン: センテンヤ  
Instagram: @sen\_ten.ya

電子書籍でも  
いけだ議会だより

岐阜県内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「GifUeBooks」

**GifUeBooks**



左から 八田、大西、白井、林議員

大西照彦  
広報編集委員長  
皆様のご意見も頂ければ助かります。よろしくお願します。

皆様、いけだ議会だよりが200号を迎えました。  
ミラノ・コルティナ五輪で、池田町出身の堀島行真選手がモーグル2大会連続銅メダルと新種目デュアルモーグルで銀メダルを獲得し岐阜県池田町を全国にアピールしてくれました。  
本年度は、池田町が進化できる年になるよう、広報編集も新しいメンバーと共に頑張っていきます。

### 編集後記